

リベットポイントセッター 取扱説明書

1- 仕様

使用電源	単相100V 50/60Hz	
最大消費電力	1010W	
本体重量	11kg	
無負荷回転数	950rpm	
最大磁力	5.50kN [最小吸着板厚6mm]	
切削能力	最大穴径26.5mm/切削深さ17.5mm(床下)	
可動範囲	前後12mm/旋回90°	
推奨刃径	M16 : 19.0~21.0mm	M20 : 23.5~24.5mm
	M22 : 25.0~26.5mm	M24 : 25.0~26.5mm

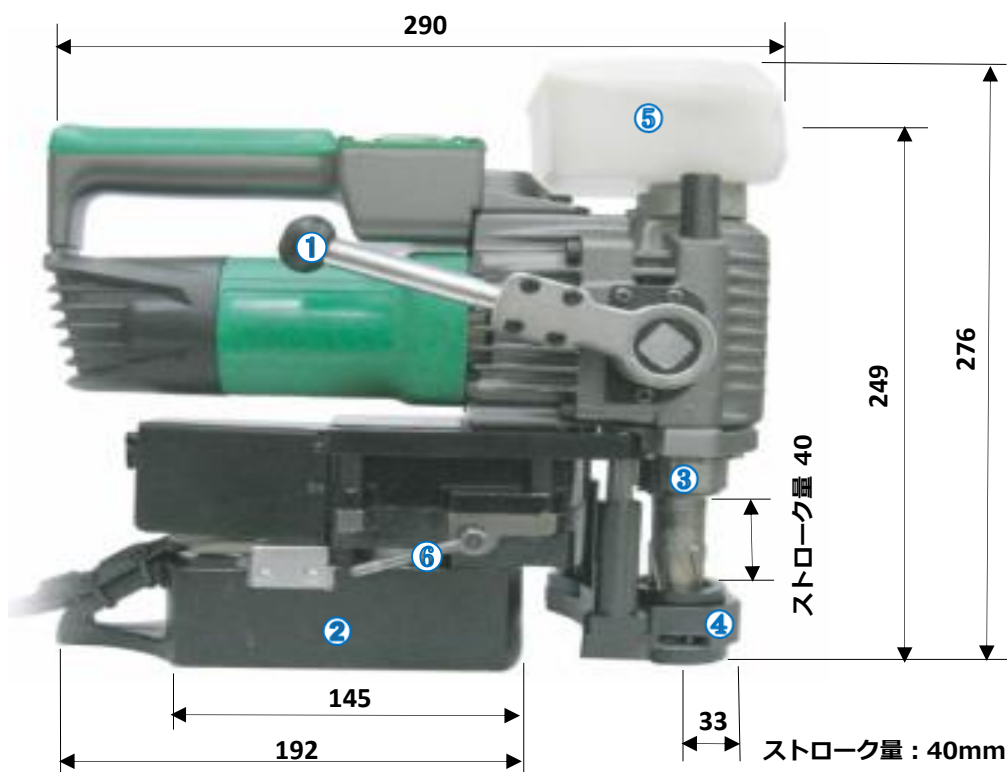
⚠ 注意

本機に取付可能な刃物サイズはφ26.5×35L以下となります。

⚠ 注意

M22以外のリベットで使用する場合は別途アタッチメントが必要になります。

2- 各部名称及び寸法



	各部名称
①	送りハンドル
②	マグネット
③	刃物取付口
④	ガイド
⑤	オイルタンク
⑥	ロックレバー
⑦	サブハンドル
⑧	スパナ(17mm)
⑨	落下防止ストラップ

付属品



3- 使用方法

I 刃物取り付け

スリーブを手で反時計回りに止まるまで回し保持した状態で刃物をガイド底部よりスリーブの白線と刃物の凹部分を合わせながら隙間が無くなるまで奥まで挿入しスリーブを保持している手を離すと刃物が固定されます。

なおリベットサイズM22以外の切削にはガイド底部へアタッチメントを装着する必要があります。



注意
本機ではセンターピンは使用しません。



注意
50 Lの刃物は切削対象物に干渉する為使用出来ません。



注意
アタッチメントは付属されておりませんのでご使用になるリベットサイズを事前にお知らせください。



II 位置決め

取り除きたいリベットへガイドを被せて位置決めを行います。他のリベットにマグネット等が干渉し設置が困難な場合は本体横のロックレバーを緩める事によりターンテーブルが前後に12mm稼働し左右90°の旋回を行う事が出来ます。ロックレバーは逆サイドへ付け替える事も可能です。



注意
熱間カシメ側のリベット頭は軸がズれておりセンターが取れない為使用をお控えください。



注意
設置決めが終わったら必ずロックレバーを締めターンテーブルが固定されているかを確認してください。



III 切削開始

設置位置が決まったらマグネットスイッチをONにしてマグネットを吸着させます。

マグネットの吸着が確認出来たら切削対象物に刃物が触れていない事を確認した上でモータースイッチを入れ刃物を回転させます。

送りハンドルを回し刃物を押しあて切削を行います。



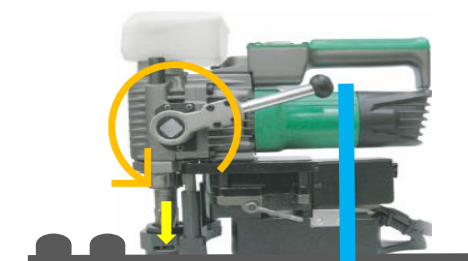
注意
本機はリベットの頭を飛ばす為の切削工具ですので構造上 鉄板まで貫通させる事は出来ません。



注意
マグネット吸着面の塗装は落としてからご使用ください。



注意
旋回させて使用する場合 通常時とマグネット吸着応力に差が生じますのでご注意ください。

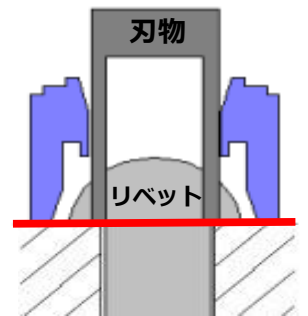


IV 切削作業

リベット頭の根元を目標に掘り進め根元に到達した事が確認出来たら送りハンドルを戻し対象物から刃物を完全に抜きモータースイッチをOFFにします。

⚠ 注意

刃先がリベットの頭を貫通し鉄板へ到達した時にギヤがロックする事がありますのでご注意ください。

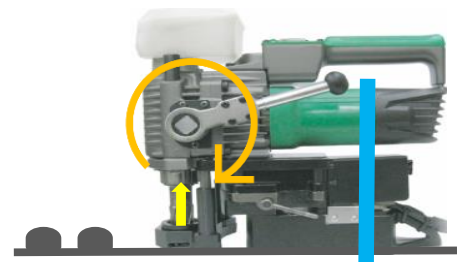


V 切削完了

モーター(刃物)の回転が完全に止まった事を確認した上でマグネットスイッチをOFFにしてマグネットの吸着を解除し鋼材から本体を取り外します。

⚠ 注意

続けて使用する場合は鉄板やマグネットに付着した切粉等を除去してからご使用ください。

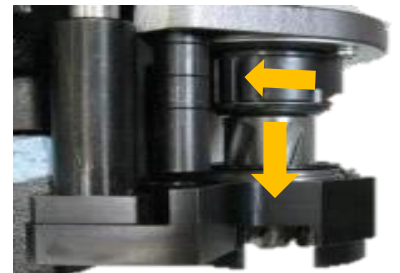


VI 刃物取り外し

スリーブを手で反時計回りに止まるまで回し保持した状態で刃物を引っ張ると取り外す事ができます。

⚠ 注意

刃物の脱着は必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。



VII リベット除去

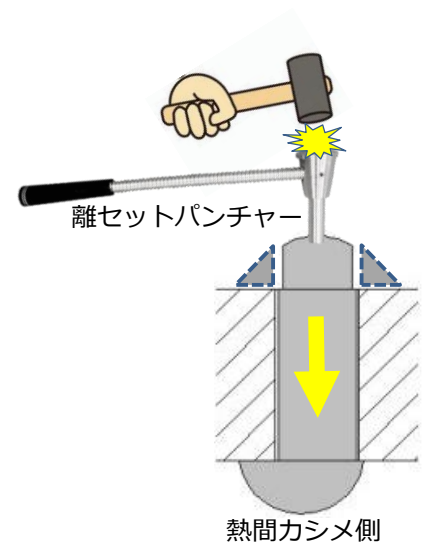
切削したリベットの頭を取り除きリベットの軸をハンマーで叩いて抜き取ります。

⚠ 注意

ハンマーで叩くとリベットが反対側へ勢いよく飛び出しますのでご注意ください。

⚠ 注意

当社オリジナル商品の離セットパンチャーを使用すると安全且つ手がしびれずに作業が行えます。



4- 使用上の注意事項

- 本機は必ず接地(アース)を行なって下さい。
- 保護メガネ・保護帽を着用し作業に適した服装で作業を行って下さい。
- 刃の摩耗軽減、発熱抑制効果がある水溶性切削油等の使用をお薦めします。
- 安全の為 作業中以外は必ずスイッチを切り電源プラグを抜いて下さい。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 安全の為、状況に応じて落下防止処置を施してください。
- 回転中の刃物には絶対に触れないで下さい。
- 連続使用及び無理な刃物の押し込みは故障の原因になるので行わないでください。
- キャブタイヤコードの無理な延長及び乱暴な扱いはしないでください。
- マグネットや鋼材に切粉が付着している場合は必ず除去してから作業を行って下さい。
- 感電、故障の原因になりますので雨中、雪中、湿った場所では使用しないで下さい。
- 引火及び爆発の恐れがある場所では絶対に使用しないで下さい。
- ネジの緩みや部品の摩耗など異常が無いかなど定期点検を行ってください。

その他 ご不明な点がございましたらジロー株式会社までご連絡ください。

JIRO ジロー株式会社

〒550-0013

本社 大阪市西区新町4丁目1番1号

本社	TEL	06-6541-5496	名古屋	TEL	052-363-2061
札幌	TEL	011-818-7065	大阪	TEL	06-6855-2600
岩手	TEL	0197-61-0881	広島	TEL	082-832-2155
埼玉	TEL	048-291-3232	北九州	TEL	093-661-0990
神奈川	TEL	044-270-3581	福岡	TEL	092-503-1051
静岡	TEL	0545-53-2117	沖縄	TEL	098-877-1082